

防災特化型店舗 nikko1500 広島店 オープン
を前に地元住民向けの見学会を開催。

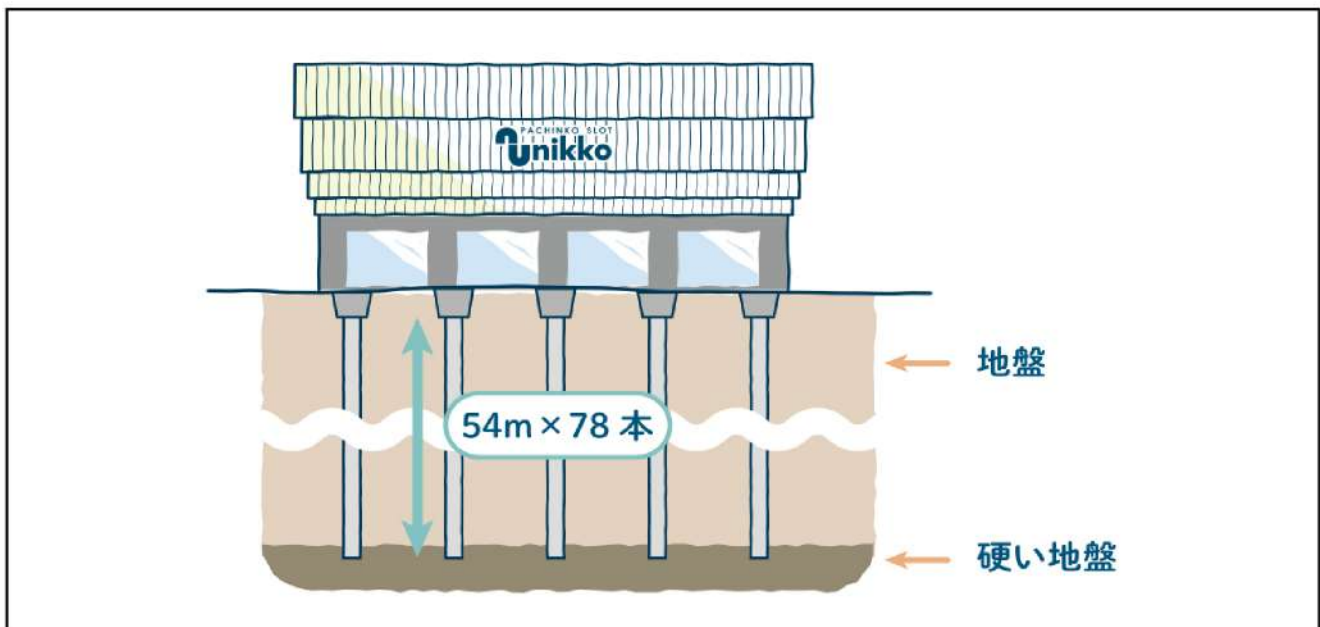


2024年4月20日、防災特化型店舗 nikko1500 広島店はオープンを前に地元住民向けの見学会を開催しました。

見学会は過去最高の来店人数となり、年齢の偏りなく幅広い年齢層で家族連れの方にもご来店いただけました。近年の大地震をうけ、防災についての強く関心を持たれている方々が非常に多く見受けられました。



Nikko1500 広島店は、電気や水の確保やトイレなど最新の防災設備を導入した防災特化型店舗です。大規模災害でインフラ被害が発生した際、水・電気がない状態で自衛隊など外部支援が開始されるまでの72時間(3日間)の間、店舗内で300人が避難生活を送れるよう様々な防災設備を導入しております。



建物は地表から深さ56mにある堅い地盤にしっかりと支持されています。そのために長さ54mのコンクリート製杭を78本も打ち込んでいます。地震や液状化に強い安全な建物をつくり、非常時に一時避難場所及び緊急退避施設としてご利用いただけます。



屋上には、パワーコンディショナー含む太陽光パネルを設置しております。太陽光で発電した電気をEV車に蓄電し、災害により停電が発生した際には、EV車から建物側に供給することで、施設内で電気の使用が可能になります。また、EV車に蓄電した電力は携帯電話やその他電子機器を最大100台同時に充電することができます。



災害時に避難された方がテントなどを張って休めるスペースを立体駐車場に確保いたします。災害時に施設内で300人が72時間(3日間)を過ごすことができるよう、食料やテントなども備蓄しております。



災害時にライフラインの断絶に備え、下水道接続なしでどこでも設置が可能な紙製トイレを備えております。給排水などの設備いらずで丸ごと可燃ゴミとして処分ができます。また、水を98%再生利用し災害時など水が無い場所でも使用可能なシャワーも備えております。



平常時はベンチとして、災害時にはかまどとして炊き出しができる「かまどベンチ」を設置しています。また、空気から水を生成し非常時に飲料水の確保が可能なウォーターサーバーも設置しております。

Nikko1500 広島店は、いざという時に地域の皆様に避難所としてもご利用いただける、地域貢献の拠点となることを目指します。